

2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年7月31日

上場会社名 株式会社大紀アルミニウム工業所 上場取引所 東
 コード番号 5702 URL <http://www.dik-net.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 隆章
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 小川 泰司 (TEL) 06-6444-2751
 四半期報告書提出予定日 2018年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	50,816	17.7	1,870	14.5	1,781	13.8	1,288	17.3
2018年3月期第1四半期	43,183	21.2	1,634	90.4	1,566	73.8	1,098	80.2

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 850百万円(△19.9%) 2018年3月期第1四半期 1,060百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	31.11	30.64
2018年3月期第1四半期	26.51	26.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	98,440	32,096	32.1
2018年3月期	94,698	31,669	32.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 31,597百万円 2018年3月期 31,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	12.00	—	13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	102,200	17.4	3,320	7.3	3,170	5.7	2,250	6.6	54.33
通期	213,300	14.9	7,150	4.2	6,710	1.7	4,790	6.7	115.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2019年3月期1Q	43,629,235株	2018年3月期	43,629,235株
2019年3月期1Q	2,216,092株	2018年3月期	2,216,032株
2019年3月期1Q	41,413,173株	2018年3月期1Q	41,414,931株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等へのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信 (添付資料) P. 2 「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示を和暦表示から西暦表示に変更しております。

(参考)

1. 2019年3月期第1四半期の個別業績 (2018年4月1日～2018年6月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	30,406	9.9	783	3.1	1,105	37.8	847	58.4
2018年3月期第1四半期	27,657	23.2	760	54.8	802	48.4	535	49.7

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年3月期第1四半期	20.46		20.15	
2018年3月期第1四半期	12.92		12.73	

2. 2019年3月期の個別業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	59,700	6.2	1,440	△1.8	1,740	7.7	1,240	12.8	29.94
通期	121,500	4.2	3,000	△8.2	3,840	△4.9	3,410	6.6	82.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費が持ち直すなど、緩やかな景気回復基調で推移しました。一方、米中の貿易摩擦の懸念や不確実な政治動向などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした環境のもと当社グループは、大手需要先である自動車メーカーの回復基調の需要に支えられ、製品等の販売数量は堅調に推移しました。

この結果、当社グループの第1四半期連結売上高につきましては、アルミニウム二次合金地金295億9千4百万円（前年同期比17.6%増）、商品・原料他212億2千1百万円（前年同期比17.9%増）で、これらを併せた売上高総額は508億1千6百万円（前年同期比17.7%増）となりました。

収益面につきましては、製品価格と原料価格の価格差が順調に推移したことと販売数量が増加したことにより、経常損益につきましては、17億8千1百万円（前年同期比13.8%増）の利益となり、親会社株主に帰属する四半期純損益は12億8千8百万円（前年同期比17.3%増）の利益を計上することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ35億8百万円増加し767億4千4百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が34億9千4百万円増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2億3千3百万円増加し216億9千5百万円となりました。これは主に有形固定資産が4億2千4百万円増加したことと、投資有価証券が7千9百万円、繰延税金資産が1億4百万円それぞれ減少したことによるものであります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ36億3千1百万円増加し567億3千5百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が24億5千4百万円、短期借入金が7億6千3百万円増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ3億1千6百万円減少し96億7百万円となりました。これは主に長期借入金が2億5千1百万円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億2千7百万円増加し320億9千6百万円となりました。これは主に利益剰余金が8億7千4百万円増加したことと、その他有価証券評価差額金が6千2百万円、為替換算調整勘定が3億5千9百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては2018年5月15日に「2018年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,623	5,317
受取手形及び売掛金	43,070	46,565
商品及び製品	10,660	12,121
仕掛品	152	161
原材料及び貯蔵品	11,528	10,286
その他	2,203	2,294
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	73,236	76,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,564	12,926
減価償却累計額	△7,564	△7,615
建物及び構築物(純額)	5,000	5,311
機械装置及び運搬具	23,882	24,630
減価償却累計額	△18,407	△18,386
機械装置及び運搬具(純額)	5,475	6,243
工具、器具及び備品	1,295	1,335
減価償却累計額	△1,013	△1,037
工具、器具及び備品(純額)	281	297
土地	3,664	3,658
リース資産	1,176	1,107
減価償却累計額	△383	△381
リース資産(純額)	793	726
建設仮勘定	972	374
有形固定資産合計	16,187	16,612
無形固定資産		
のれん	59	53
その他	110	106
無形固定資産合計	169	160
投資その他の資産		
投資有価証券	4,048	3,968
長期貸付金	3	3
退職給付に係る資産	323	321
繰延税金資産	316	212
その他	615	616
貸倒引当金	△202	△199
投資その他の資産合計	5,104	4,923
固定資産合計	21,461	21,695
資産合計	94,698	98,440

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,420	11,875
短期借入金	39,048	39,812
未払金	1,242	1,315
未払法人税等	964	480
未払消費税等	40	71
未払費用	1,640	2,227
賞与引当金	240	139
その他	505	811
流動負債合計	53,103	56,735
固定負債		
長期借入金	8,636	8,384
役員退職慰労引当金	5	5
退職給付に係る負債	133	133
リース債務	156	139
資産除去債務	139	139
繰延税金負債	695	646
その他	158	158
固定負債合計	9,924	9,607
負債合計	63,028	66,343
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,837	8,837
利益剰余金	14,607	15,481
自己株式	△745	△745
株主資本合計	29,046	29,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,569	1,506
繰延ヘッジ損益	61	54
為替換算調整勘定	421	62
退職給付に係る調整累計額	60	53
その他の包括利益累計額合計	2,113	1,676
新株予約権	148	148
非支配株主持分	361	351
純資産合計	31,669	32,096
負債純資産合計	94,698	98,440

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	43,183	50,816
売上原価	40,155	47,350
売上総利益	3,027	3,466
販売費及び一般管理費		
運搬費	616	738
役員退職慰労引当金繰入額	0	0
賞与引当金繰入額	28	24
その他	747	832
販売費及び一般管理費合計	1,392	1,595
営業利益	1,634	1,870
営業外収益		
受取利息	15	16
受取配当金	42	144
為替差益	3	—
技術指導料	2	2
鉄屑売却益	18	29
その他	25	27
営業外収益合計	108	220
営業外費用		
支払利息	151	219
為替差損	—	74
その他	25	15
営業外費用合計	177	309
経常利益	1,566	1,781
特別利益		
固定資産売却益	0	3
特別利益合計	0	3
特別損失		
固定資産除売却損	51	11
特別損失合計	51	11
税金等調整前四半期純利益	1,514	1,773
法人税、住民税及び事業税	395	408
法人税等調整額	△1	63
法人税等合計	393	471
四半期純利益	1,120	1,301
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,098	1,288

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	1,120	1,301
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	△62
繰延ヘッジ損益	87	△7
為替換算調整勘定	△149	△374
退職給付に係る調整額	△10	△7
その他の包括利益合計	△59	△451
四半期包括利益	1,060	850
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,047	851
非支配株主に係る四半期包括利益	13	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。